

枚方市立図書館第2次グランドビジョン 平成23年度の進捗状況について（意見）
（案）

枚方市社会教育委員会議は、枚方市立図書館第2次グランドビジョン（以下「第2次ビジョン」と言う）の平成23年度進捗状況について検証を行った結果、平成23年度の進捗状況は（_____）と考える。なお、今後さらに図書館サービスを向上させる観点から、下記の意見を付すものである。

記

1. 子ども読書活動の推進のためには、学校図書館との連携が重要である。そのためには団体貸出における利便性向上策の検討を行うとともに、市立図書館と学校の司書教諭等との連携システムを構築するよう提案する。
2. 図書館資料の収集にあたっては、オーディオ・ビジュアル資料のさらなる充実を図るよう提案する。
3. 図書館の実利用者率の向上のためには、インターネット予約システムの充実などのIT技術の推進が有効だが、ITに不慣れな市民も多く、窓口サービスなど、市民と職員が向かい合う人と人とのサービスを充実するよう提案する。
4. 第2次ビジョンの計画期間は平成27年度までであるが、年度ごとに進捗状況を把握することで、計画期間全体にわたる進捗状況を管理することが肝要と判断される。進捗状況を管理する前提として、計画期間全体にわたる年次計画を立案し、年次計画を通覧できる総合的観点による工程表を作成するよう提案する。この工程表を踏まえ、第2次ビジョンが目指すサービス展開の方向性の各項目について、年度ごとの実績を評価し、不十分な到達度であった場合は翌年度以降の計画を修正して、計画期間内に当初目標を実現できるような柔軟な体制を設けることも合わせて提案する。

なお、サービス展開の方向性の各項目の中には、継続的な努力項目など、平成27年度を終期とする目標設定が難しい項目もあるので、工程表作成にあたっては、その点にも留意すること。

以上

平成 25 年 1 月 18 日
枚方市社会教育委員会議